

## 緊急安全点検（第一弾）完了後の補修計画について

高速道路からコンクリート片等が連続して落下した事を重く受け止めて、第三者被害を防止するために、NEXCO 及び NEXCO 中日本グループ会社が一体となって緊急安全点検を実施し昨年11月末までに終了しました。

今回、その結果を受けた補修計画の概要がまとまりましたので報告します。

### （1）補修の基本方針

第一弾点検で発見した1,121箇所の要補修箇所につきまして、点検と同時に実施した380箇所の緊急対策に引続き、対象構造物毎に損傷程度、損傷原因、交差物の重要性を勘案し、第三者被害防止のための効率的・効果的な補修を実施していきます。

部分対策・・・落下防止を図るために、損傷部分の補修を実施。また、一部箇所は簡易的な工法等により対策を行い、2010年度迄に実施する。

全面対策・・・損傷箇所周辺の劣化部分を含めて広範囲にわたり対策を実施する。

2011年度以降に実施する箇所は、別途、劣化度判定を行い概ね3年以内に順次実施する。

今後は5年毎に点検を行い、構造物の安全を確認することとする。

### （2）補修計画

補修対象		対策区分	2008年度	2009年度	2010年度	小計	2011年度以降	合計
道路構造物	橋梁	部分対策	17橋	347橋	85橋	449橋	-	449橋
		全面対策	4橋	46橋	58橋	108橋	138橋	246橋
	トンネル	部分対策	3チューブ	54チューブ	5チューブ	62チューブ	-	62チューブ
		全面対策	-	1チューブ	2チューブ	3チューブ	30チューブ	33チューブ
	加バートボックス	部分対策	14基	184基	98基	296基	-	296基
		全面対策	-	8基	6基	14基	135基	149基
	跨道橋	部分対策	-	8橋	71橋	79橋	-	79橋
		全面対策	-	20橋	17橋	37橋	-	37橋
道路付属物		全面対策	73箇所	-	-	73箇所	-	73箇所
年度計		部分対策	34箇所	593箇所	259箇所	886箇所	-	886箇所
		全面対策	77箇所	75箇所	83箇所	235箇所	303箇所	538箇所
		計	111箇所	668箇所	342箇所	1121箇所	303箇所	1424箇所

跨道橋については管理者と協議する。

# 点検結果に基づく補修計画（フロー）（緊急安全点検第一弾）

